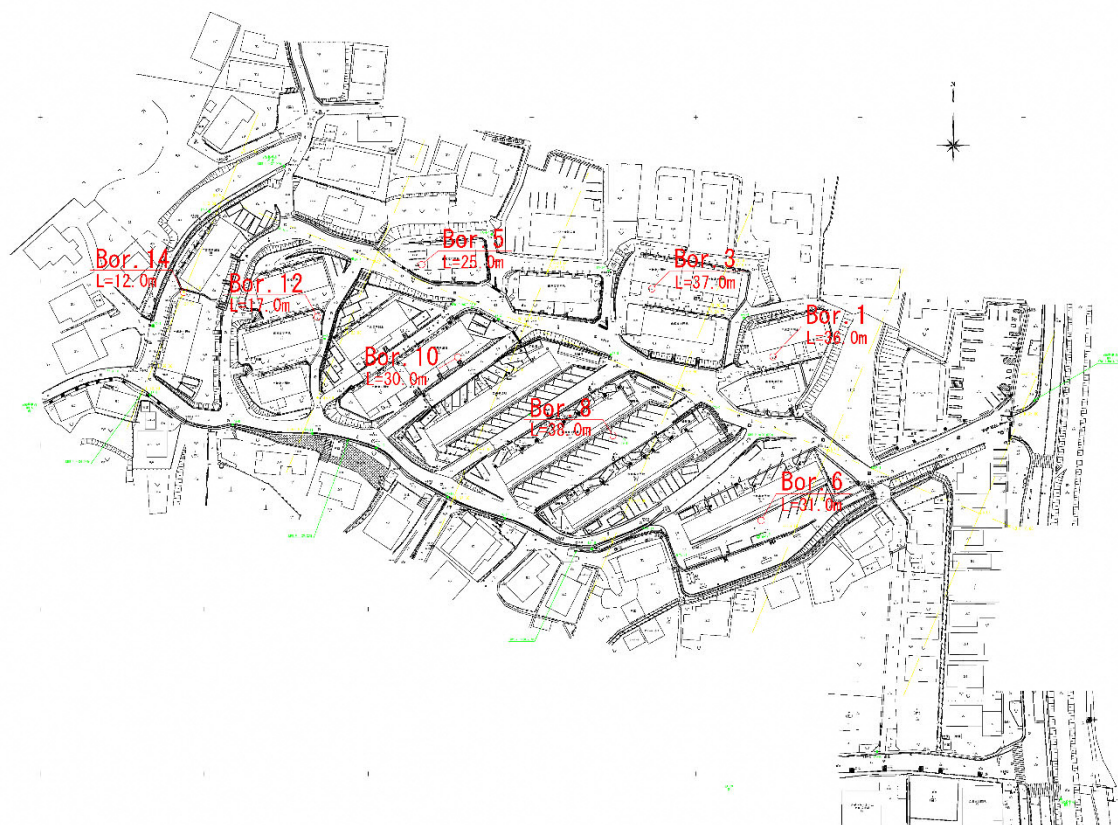


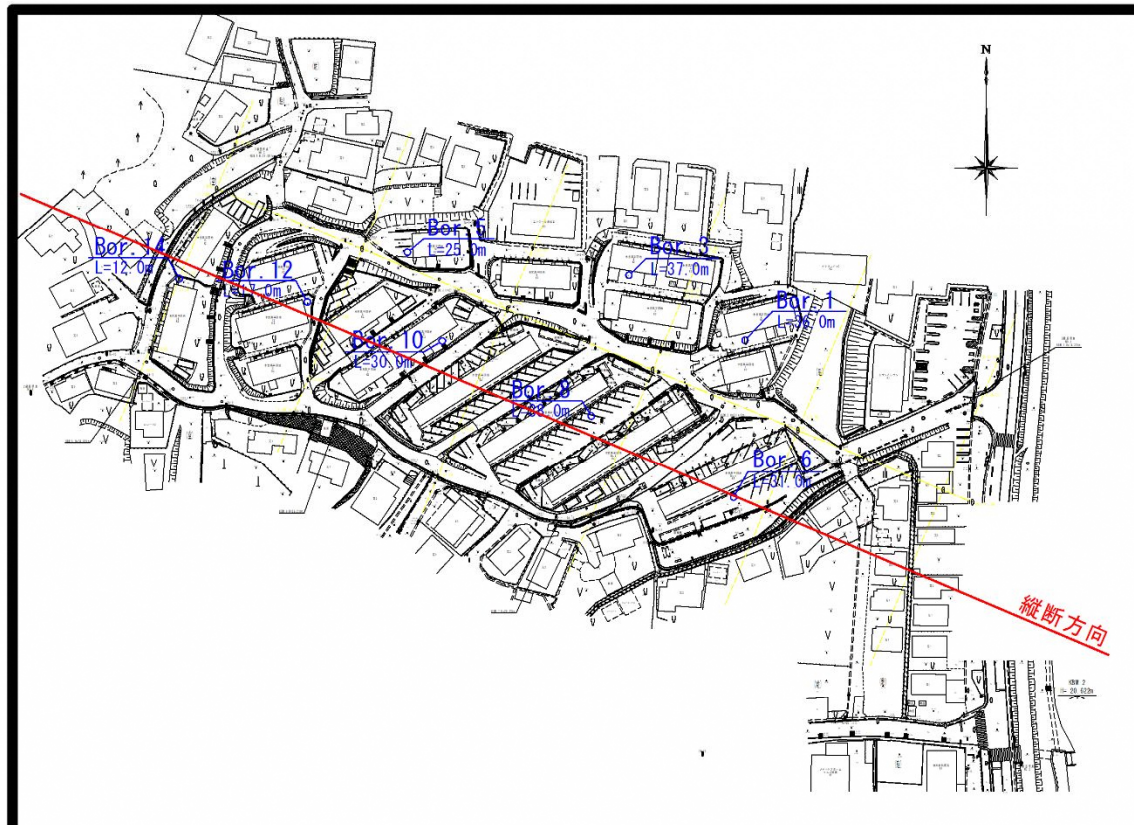
資料 7 高平団地地質調査概要

ボーリング位置，標高，掘進長

ボーリング 番号	孔口標高 DL (m)	掘進長 (m)	調査地点座標	
			北 緯	東 経
Bor. 1	21.91	36.00	32° 49' 57.52"	130° 43' 01.89"
Bor. 3	25.07	37.00	32° 49' 58.19"	130° 43' 00.47"
Bor. 5	30.35	25.00	32° 49' 58.42"	130° 42' 57.76"
Bor. 6	18.68	31.00	32° 49' 55.90"	130° 43' 01.76"
Bor. 8	21.17	38.00	32° 49' 56.74"	130° 43' 00.02"
Bor. 10	26.00	30.00	32° 49' 57.51"	130° 42' 58.19"
Bor. 12	30.37	17.00	32° 49' 57.90"	130° 42' 56.54"
Bor. 14	35.03	12.00	32° 49' 58.14"	130° 42' 54.98"

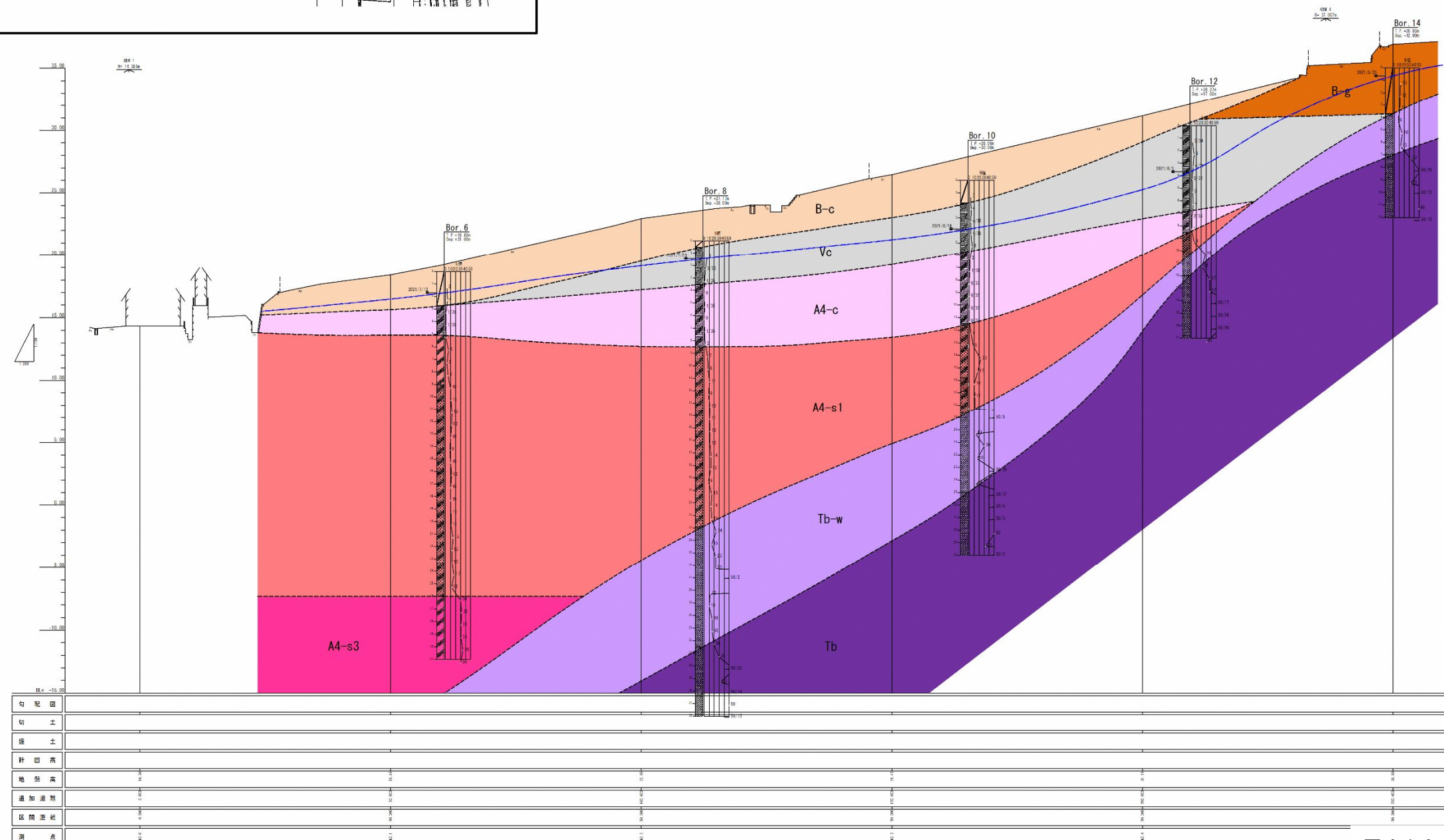


ボーリング位置図



地質凡例

地質年代	地質区分	層番	地層記号	土質分類	設計上の土区分	N値(平均) 上限 50	層厚 (m)	層 相
完新世	埋土	1	B-c	火山灰質粘土	粘性土	2~6 (4)	0.50 ~2.70	ローム層(黒ボク土主体) 含水率中に粘性強い礫を少量混入する
		2	B-g	シルト混じり砂礫	礫質土	11~13 (12)	3.70	礫はφ5~10mm(MAX30mm)の火山礫主体 Bor. 14のみに分布している
	降下火山灰	3	Vc	火山灰質砂質シルト 火山灰質粘土 火山灰質シルト質砂	粘性土	0~7 (4)	3.00 ~6.80	ローム層(赤ボク土主体) 礫はφ5~20mm(MAX30mm)のくされ礫主体 含水率中に粘性強い
新生代・第四紀 更新世後期	阿蘇4火砕流堆積物 (非溶結)	4	A4-c	火山灰質砂質シルト 礫混じり火山灰質シルト 礫混じり火山灰質粘土	高含水比 粘性土	0~2 (1)	1.70 ~6.50	Aso-4火砕流風化層(灰土層) 礫はφ2~20mm(MAX30mm)のくされ礫主体 全体的に含水高く粘性中位
		5	A4-s1	軽石混じり火山灰質砂 火山灰質シルト質砂 粘土混じり砂礫	砂質土	1~23 (10)	1.80 ~20.90	礫はφ2~30mm(MAX100mm)のスコリア、軽石 礫主体で混入率にバラツキがある 砂は深度方向に従い細砂→粗砂へと粒徑変化する
		6	A4-s2	火山灰質砂	砂質土	12~39 (22)	3.80 ~4.50	コアは固結した状態で採取される 砂は微細砂主体 全体的に含水高い
		7	A4-s3	火山灰質砂	砂質土	30~35 (32)	5.00~	礫はφ2~10mm(MAX20mm)の軽石礫主体 深度方向に従い礫の混入量減少する Bor. 6のみに分布している
		更新世前期	金峰山火山岩類	8	Tb-w	固結土 粘土混じり砂礫 礫混じりシルト質砂	礫質土	8~50 (23)
風化凝灰角礫岩	9		Tb	固結土・礫混じり砂 礫混じりシルト 砂礫	岩塊 玉石	30~50 (43)	5.00~	マトリックスは固結土・砂礫 φ20~100mm(MAX200mm)の安山岩の玉石主体 玉石の混入率は10~20% 深度方向に従い固結度増す



一 **図 4.1.2** 地質縦断図 (縦 S=1:400, 横 S=1:1000)



地質凡例

地質年代	地質区分	層番	地層記号	土質分類	設計上の土工区分	N値 (平均) 上限50	層厚(m)	層相
完新世	埋土	1	B-c	火山灰質粘土	粘性土	2~6 (4)	0.50 ~2.70	ローム層(黒ボク主体) 含水中で粘性強い 礫を少量混入する
		2	B-g	シルト混じり砂礫	礫質土	11~13 (12)	3.70	礫はφ5~10mm(MAX30mm)の火山礫主体 Bor. 14のみに分布している
	降下火山灰	3	Vc	火山灰質砂質シルト 火山灰質粘土 火山灰質シルト質砂	粘性土	0~7 (4)	3.00 ~6.80	ローム層(赤ボク主体) 礫はφ5~20mm(MAX30mm)のくされ礫主体 含水中で粘性強い
	阿蘇4 火砕流 堆積物 (非溶結)	4	A4-c	火山灰質砂質シルト 礫混じり火山灰質シルト 礫混じり火山灰質粘土	高含水比 粘性土	0~2 (1)	1.70 ~6.50	Aso-4火砕流風化層(灰土層) 礫はφ2~20mm(MAX30mm)のくされ礫主体 全体的に含水高く粘性中位
		5	A4-s1	軽石混じり火山灰質砂 火山灰質シルト質砂 粘土混じり砂礫	砂質土	1~23 (10)	1.80 ~20.90	礫はφ2~30mm(MAX100mm)のスコリア、軽石 礫主体で混入率にバラツキがある 砂は深度方向に従い細砂~粗砂へと粒径変化する
		6	A4-s2	火山灰質砂	砂質土	12~39 (22)	3.80 ~4.50	コアは固結した状態で採取される 砂は微細砂主体 全体的に含水高い
		7	A4-s3	火山灰質砂	砂質土	30~35 (32)	5.00~	礫はφ2~10mm(MAX20mm)の軽石礫主体 深度方向に従い礫の混入量減少する Bor. 6のみに分布している
	金峰山 火山岩類	8	Tb-w	固結土 粘土混じり砂礫 礫混じりシルト質砂	礫質土	8~50 (23)	1.70 ~9.60	コアは固結土~粘土混じり砂礫からなるが、 岩相を残している φ20~80mm(MAX400mm)安山岩の玉石を混入 含水中位~高い
		9	Tb	固結土・礫混じり砂 礫混じりシルト 砂礫	岩塊 玉石	30~50 (43)	5.00~	マトリックスは固結土~砂礫 φ20~100mm(MAX200mm)の安山岩の玉石主体 玉石の混入率は10~20% 深度方向に従い固結度増す

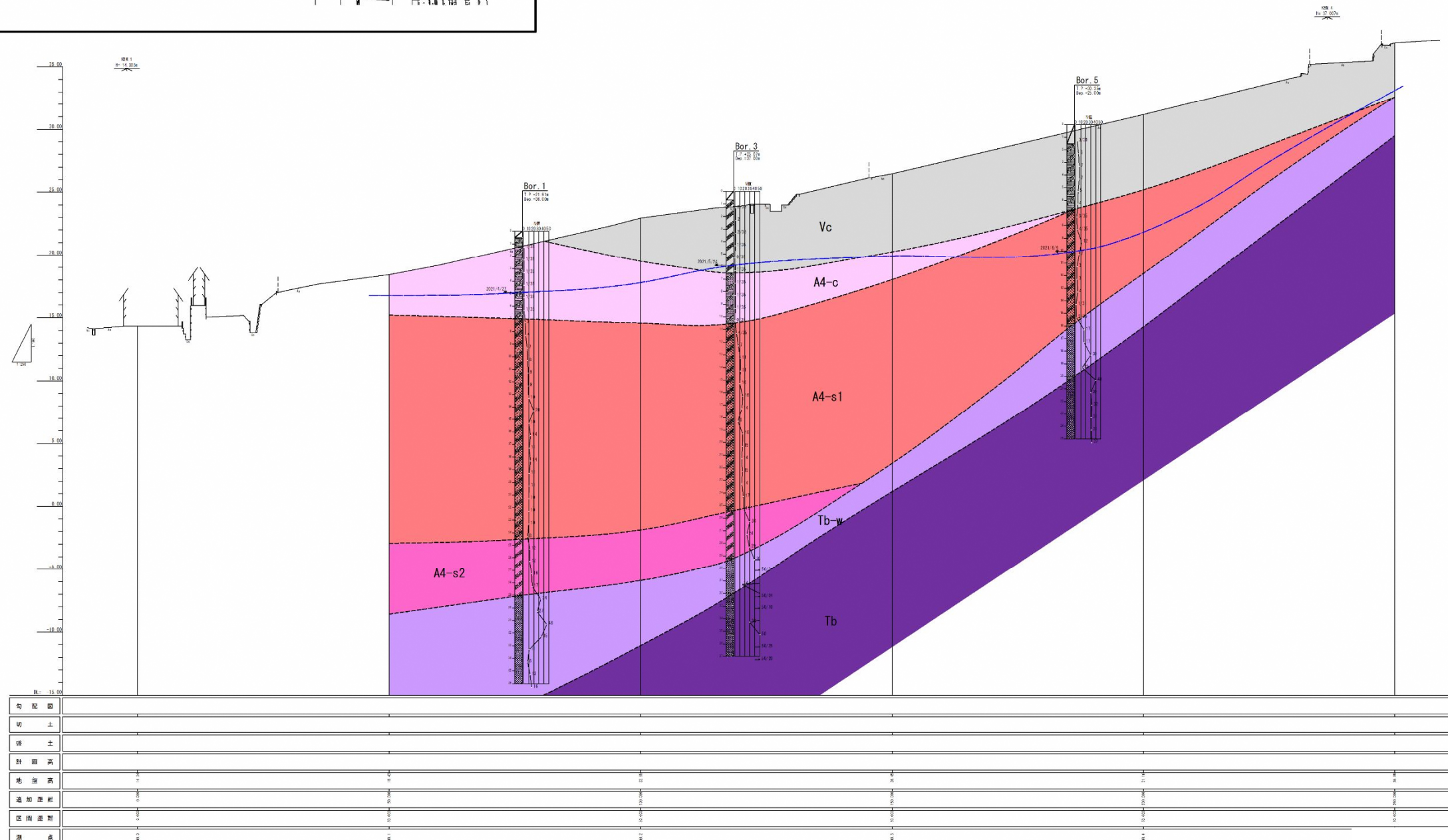
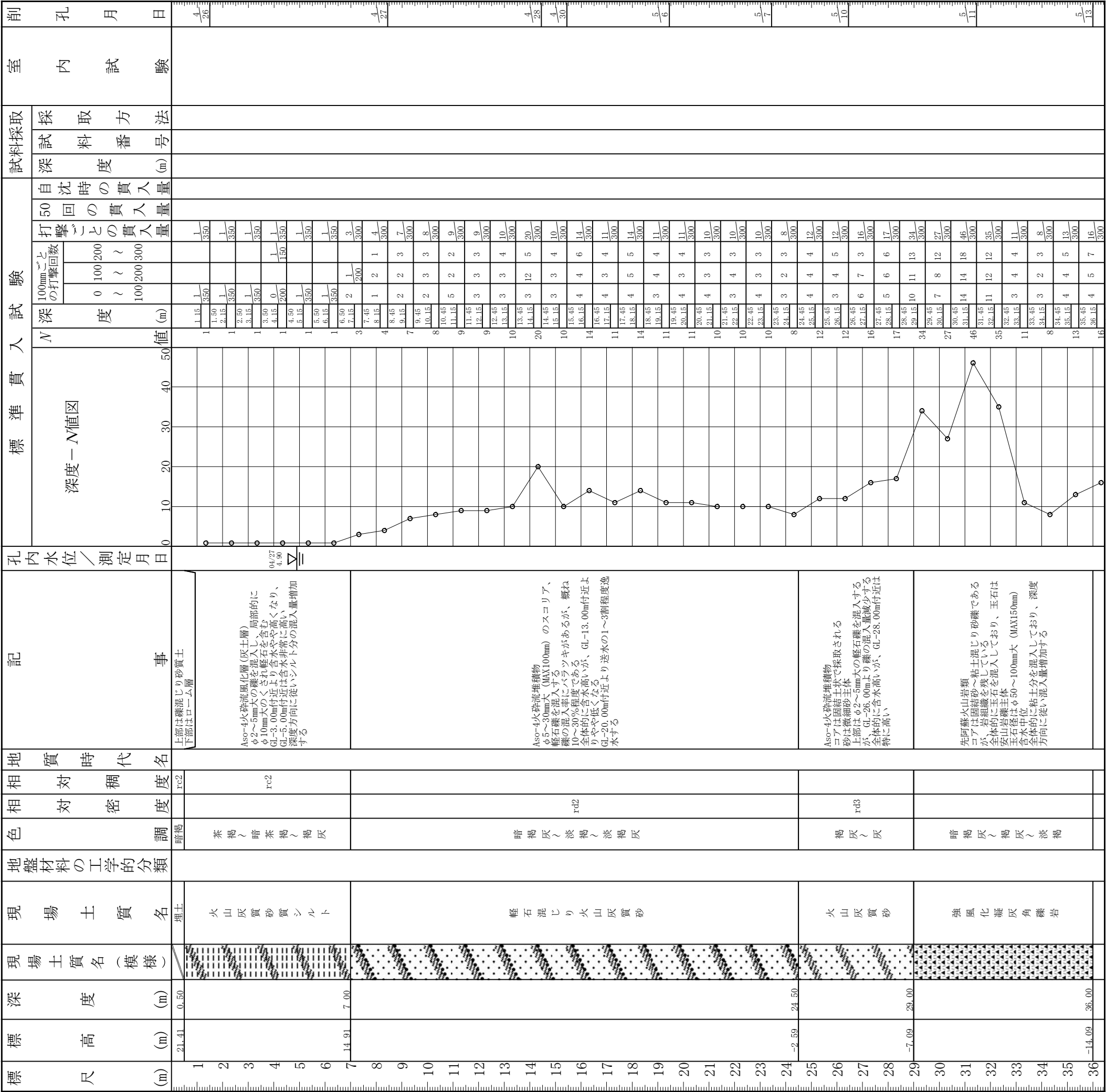


図 4.1.3 地質縦断面図 (縦 S=1:400, 横 S=1:1000)

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

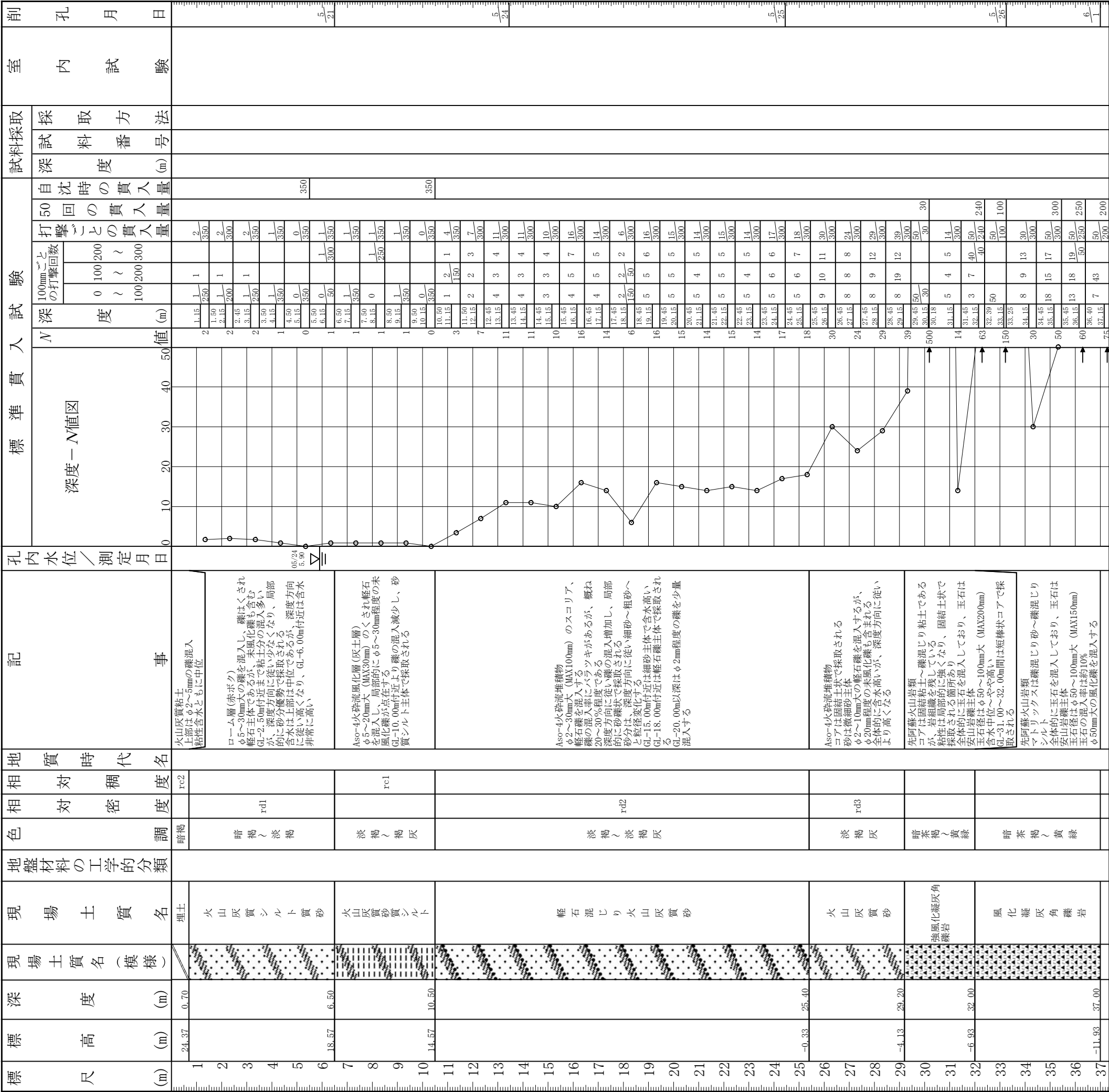
ボーリング名	Bor. 1	調査位置	熊本市北区高平2丁目367-1外	北緯	32° 49′ 57.52″
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部 住宅政策課	調査期間	2021年 4月 26日 ～ 2021年 5月 13日	東経	130° 43′ 1.89″
調査業者名	電話	主任技師	地質調査技士登録番号:	ボーリング責任者	地質調査技士登録番号:
孔口標高	T. P. 21.91m	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	試験機	吉田式YSO-5型
総削孔長	36.00m	角度	180° 上 90° 下 0°	エンジン	ヤンマーNFAD-8型
		使用機種	吉田式YSO-5型	ポンプ	吉田式GP-5型



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

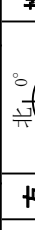
調査名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 3	調査位置	熊本市北区高平2丁目367-1外	北緯	32° 49' 58.19"
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部 住宅政策課	調査期間	2021年 5月 21日 ～ 2021年 6月 1日	東経	130° 43' 0.47"
調査業者名	電	主任技師	地質調査技士 登録番号:	コ	地質調査技士 登録番号:
孔口標高	T. P. 25.07m	方位	北 270° 西 90° 東 180° 南	ア	地質調査技士 登録番号:
総削孔長	37.00m	角	180° 上 90° 下 0°	使用機種	ポンプ



土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調 査 名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 5	調査位置		熊本市北区高平2丁目367-1外													
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部	住宅政策課		調査期間		2021年 6月 7日 ～ 2021年 6月 10日						北緯		32° 49′ 58.42″			
調査業者名	■■■■■■■■■■	主任技師		■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■		現場人		■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■		コア鑑定者		■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■		ボーリング責任者		■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■	
孔口標高	T. P. 30.35m	角		180° 上 0°		方位				地盤勾配				使用機種		YBM-05	
総削孔長	25.00m	度		90°		位置		90°		エンジン		ヤンマーNFAD-7型		ポンプ		吉田式GP-5型	

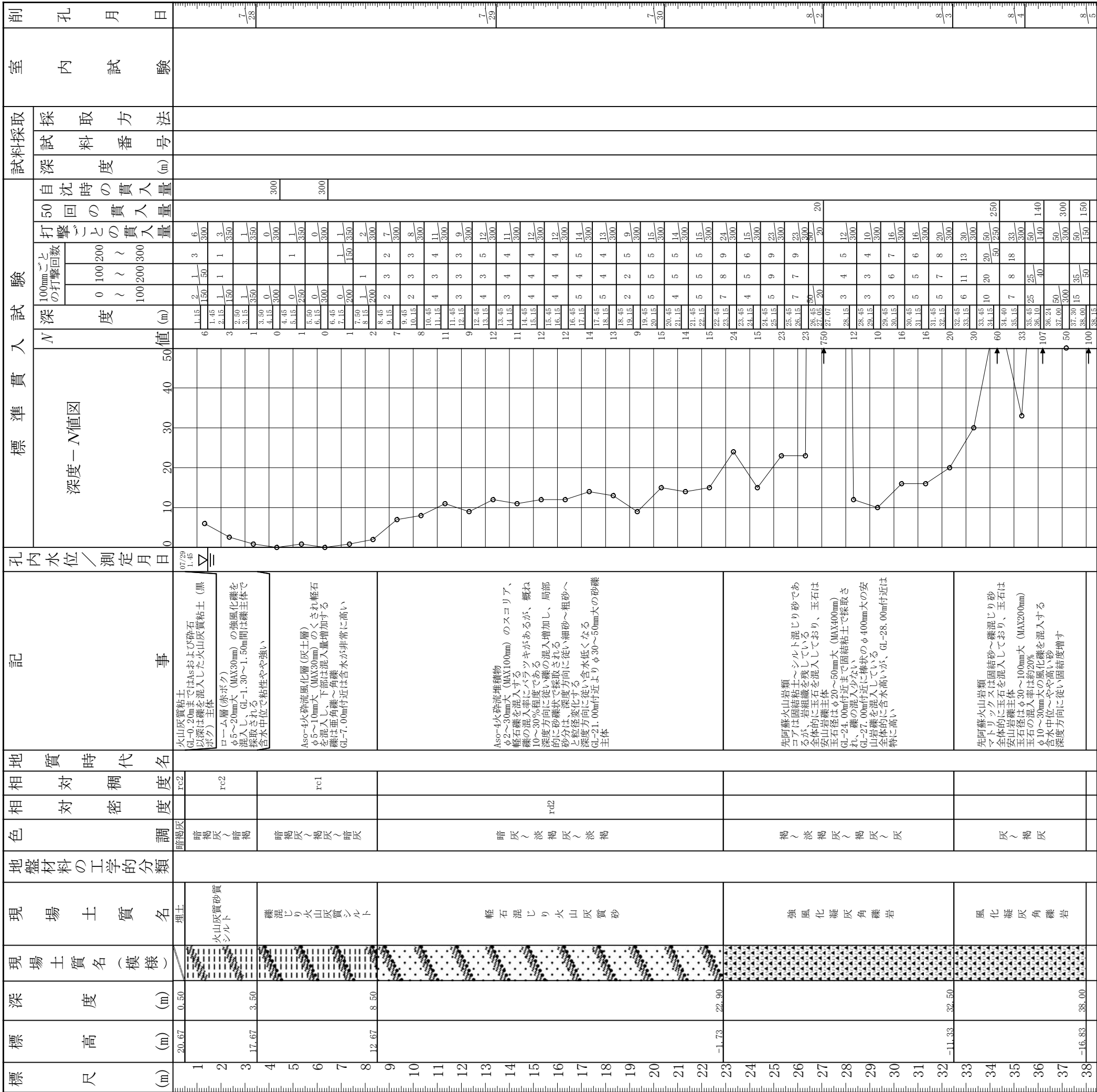
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										室内試験	削孔月日					
												N値図 深度－N値図	N値 (m)	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	採取方法	試験番号	深 度 (m)							
														0 100 200	100 200 300	1 2 3												
1	28.85	1.50		埋土		暗 褐	rc2			火山灰質粘土 GL-0.15mまではAsおよび砕石 以深は礫を混入した火山灰質粘土 (黒ボク) 主体		3	1.15	1	1	1	3								6 7			
2				火山灰質砂質シルト		褐 ～ 淡 褐				ローム層 (赤ボク) φ5～20mm大 (MAX30mm) の強風化礫を混入し、局部的にφ20mm程度の未風化礫が点在する 礫の混入率にバラツキがあり、概ね砂質シルト状で採取される		6	2.15	2	2	2	6											
3				火山灰質砂質シルト			rd2						7	3.15	2	2	3	7										
4				火山灰質砂質シルト									7	4.15	2	2	3	7										
5				火山灰質砂質シルト									5	5.15	2	2	1	5										
6				火山灰質砂質シルト									4	6.15	2	1	1	4										
7	23.65	6.70		火山灰質砂質シルト									3	7.15	1	1	1	3										
8				火山灰質砂質シルト						Aso-4火砕流堆積物 φ5～20mm大 (MAX50mm) のスコリア、 軽石礫を混入する 礫の混入率にバラツキがあるが、概ね10～20%程度であるが、概ね 深度方向に従い礫の混入増加し、局部的に砂礫状で採取される 砂分は、深度方向に従い細砂～粗砂へと粒径変化する GL-10.00mより含水高くなり色調変化する GL-13.00m以深は細砂主体で含水非常に高い、		3	8.15	1	1	2	4											
9				火山灰質砂質シルト									12	9.15	3	4	5	12										
10				火山灰質砂質シルト									7	10.15	2	2	3	7										
11				火山灰質砂質シルト									3	11.15	1	1	1	3										
12				火山灰質砂質シルト		褐 灰	rd3						3	12.15	1	1	1	3										
13				火山灰質砂質シルト									4	13.15	1	1	2	4										
14				火山灰質砂質シルト								1	14.15	1			1											
15	14.55	15.80		火山灰質砂質シルト								2	15.15	1	1	1	2											
16				強風化凝灰角礫岩						先阿蘇火山岩類 コアは固結砂へ礫混じりシルト質砂であるが、岩組織を残している 全体的に玉石を混入しており、玉石は安山岩礫主体 礫径はφ5～20mm大 (MAX30mm) 含水中位 掘削水が完全逸水する		17	16.15	4	4	9	17											
17				強風化凝灰角礫岩		褐 ～ 暗 褐							17	17.15	5	5	7	17										
18				強風化凝灰角礫岩									30	18.15	6	13	11	30										
19				強風化凝灰角礫岩									13	19.15	3	4	6	13										
20	10.35	20.00		強風化凝灰角礫岩									40	20.15	11	13	16	40										
21				強風化凝灰角礫岩									30	21.15	9	9	12	30										
22				強風化凝灰角礫岩		暗 褐				先阿蘇火山岩類 マトリックスは固結砂主体 全体的に玉石を混入しており、玉石は安山岩礫主体 礫径はφ5～30mm大 (MAX50mm) 玉石の混入率は約10% 深度方向に従い、礫の混入量増加し、固結度増す		32	22.15	9	10	13	32											
23				強風化凝灰角礫岩									31	23.15	7	9	15	31										
24				強風化凝灰角礫岩									31	24.15	7	14	10	31										
25	5.35	25.00		強風化凝灰角礫岩									32	25.15	10	11	11	32										

25.45

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調 査 名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 8	調査位置	熊本市北区高平2丁目367-1外					
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部 住宅政策課	調査期間	2021年 7月 28日 ～ 2021年 8月 5日					
調査業者名	電	主任技師	地質調査士 登録番号	地質調査士 登録番号	ア コ鑑定者	地質調査士 登録番号	ボーリング 責任者	地質調査士 登録番号
孔口標高	T. P. 21.17m	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	吉田式VS0-5型	
総削孔長	38.00m	角度	180° 上 90° 下 0°			ポンプ	ヤンマーNPAD-8型	
						吉田式GP-5型		



土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 10	調査位置	熊本市北区高平2丁目367-1外	北緯	32° 49′ 57.51″
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部 住宅政策課	調査期間	2021年 6月 15日 ～ 2021年 6月 25日	東経	130° 42′ 58.19″
調査業者名	電話	主任技師	地質調査技士登録番号:	ボーリング責任者	地質調査技士登録番号:
孔口標高	T. P. 26. 00m	方位	北 270° 西 90° 東 180° 南	試験機	使用機種
総削孔長	30. 00m	角度	鉛直 90° 水平0°	エンジン	ポンプ
吉田式YS0-5型					
ヤンマーNFAD-8型				吉田式GP-5型	

標尺	高度 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
												N値図	N深	100mmごとの打撃回数		打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)			深	試料番号	採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
0	100	200	300	3	4	6	2	1	1	1	3			3.15	3.50					10-1	含水 飽度 液性 塑性 密度				孔内水平載荷試験	含水 飽度 液性 塑性 密度	含水 飽度 液性 塑性 密度	含水 飽度 液性 塑性 密度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	24.20	1.80		埋土		黒褐	rc2			火山灰質粘土 含水中位で粘性強い 礫を混入した火山灰質粘土 (黒ボク) 主体	06/16 3.90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調 査 名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 12	調査位置		熊本市北区高平2丁目367-1外										
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部	住宅政策課		調査期間		2021年 5月 31日 ～ 2021年 6月 1日					北緯	32° 49′ 57.90″		
調査業者名	■■■■■■■■■■	電話	■■■■■■■■■■	主任技師	■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■	現場人	■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■	コア鑑定者	■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■	ボーリング責任者	■■■■■■■■■■ 地質調査技士 地質調査士登録番号■■■■■■■■■■			
孔口標高	T. P. 30.37m	方位	180° 上 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	YBM-05					
総削孔長	17.00m	角度				エンジン	ヤンマーNFAD-7型		ポンプ		吉田式GP-5型			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準 貫 入 試 験										室内 試 験	削 孔 月 日										
												N 値 (m)	N 深 度 (m)	100mm ごと の打撃回数		打 撃 ごと の 貫 入 量	50 回 の 貫 入 量	自 沈 時 の 貫 入 量	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法												
														0 100 200	100 200 300																		
1				火山灰質粘土		暗 褐 ↳ 褐	rc2			ローーム層 (赤ボク) φ5~20mm大 (MAX30mm) の強風化礫を混入する GJ-3.00mより細礫を混入する 含水率中位で粘性強い、 粒径均一な粘土	06/01 3.70	3	1.15	1	1	1	3																
2												6	1.49	2	2	6																	
3												4	2.45																				
4												2	3.15	1	2	1	4																
5												3	3.46																				
6												4	4.15	1	1		2																
7	23.57	6.80		礫混じり火山灰質粘土		褐 灰	rc1			Aso-4火砕流風化層 (灰土層) φ2~5mm大 (MAX20mm) のくされ軽石を混入する 全体的に含水率高く粘性中位		2	7.15	1	1		2																
8	21.87	8.50										7.50	180	170		350																	
9				粘土混じり砂礫		淡 褐	rd2			Aso-4火砕流堆積物 φ2~5mm大 (MAX10mm) のスコリア、軽石礫を混入する 粘土を混入した砂礫であるが、深度方向に従い混入量減少する 深度方向に従い固結度増す		1	8.15	1		1																	
10	20.07	10.30										8.45	300		300																		
11				強風化凝灰角礫岩		褐 灰				先阿蘇火山岩類 コアは固結粘土 ~ 砂礫であるが、岩組織を残している 全体的に玉石を混入しており、玉石は安山岩礫主体 玉石径はφ20~50mm大 (MAX80mm)		28	10.15	5	11	12	28																
12	18.37	12.00										10.45	300		300																		
13				風化凝灰角礫岩		灰				先阿蘇火山岩類 マトリックスは固結砂~粘土混じり砂礫主体 全体的に玉石を混入しており、玉石は安山岩礫主体 礫径はφ20~40mm大 (MAX60mm) 玉石の混入率は約10% 深度方向に従い固結度増す		22	11.15	7	7	8	22																
14												11.45				300																	
15												37	12.15	11	15	37																	
16												37	12.45			37																	
17	13.37	17.00										37	13.15	13	13	37																	
													88	13.45			50	170															
													14.32	14.15	12	38	70																
													15.15	15.15	21	18	11	50	260														
													58	15.41			60	260															
													58	16.15	15	20	15	50	260														
													31	16.41			60	260															
													17	17.15	9	11	31	300															

5

31

6

1

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調 査 名	高平団地建替基本計画に伴う地質調査業務委託
事業名 または 工事名	
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 14	調査位置		熊本市北区高平2丁目367-1外					
発注機関	熊本市 都市建設局 住宅部 住宅政策課			調査期間		2021年 5月 24日 ~ 2021年 5月 26日		北緯	32° 49′ 58.14″
調査業者名	電話番号		主任技師	現代理人		アコ鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T. P. 35.03m		方位		使用機種		YBM-05		
総削孔長	12.00m		角度		エンジン		ポンプ		
					ヤンマーNFAD-7型		吉田式GP-5型		

